学校便り
学級数26学級
在籍　695名

松島っ子 No.10

平成29年10月16日

那覇市立松島小学校
〒902－0061
那覇市古島2－30－12
電　話:917－3325
FAX　:917－3365
発行者:校長本村律子

早寝 早おき 朝ごはん

【学校教育目標】

○よく考えすすんで学ぶ子　○思いやりがありたくましい子　○ふるさとを愛し世界に目を向ける子

二学期スタート

秋休みが明け、いよいよ二学期を迎えました。一学期終業式において校長からそれぞれの一学期の「ふりかえり」をしっかりして、自分の良さは、さらに伸ばし、課題は努力して解決していこうと子どもたちにも話したところです。同様に職員も学期の終了・開始は教育活動の節目となることから、校長は「学校経営」を！学年主任は「学年経営」を！そして学級担任は「学級経営」を評価し「成果」と「課題」を明確にしました。今後、不十分である部分の対応策を強化し、学校教育目標にせまる教育活動の充実を図りたいと考えています。中でもとりわけ、次の三点はご家庭の協力がすごく必要です。是非ご協力をお願い致します。

一学期は「**あいさつ運動**」の強化推進をしてきました。児童・職員ともにその成果を感じているところです。ですからその良さをさらに伸ばしていきます。

「運動会」という大きな行事を控え練習が続きます。耐えうる十分な体力もさらに、必要になります。心身を鍛え、学力を高める土台は「**早寝・早起き・朝ごはん**」です。健やかに・・・の第一歩です！

今学期も「**家庭学習**」の充実を図ります。学校での指導がさらに定着できるよう、子ども達の学習の見取りと激励をお願いします。

◎家庭・保護者との連携を図る

一、あいさつ運動の徹底

あいさつ運動を徹底する理由は、「気持ちの良いあいさつは、人間関係づくりの力を育てる基本である。」という考え方に立っています。

気持ちのよいあいさつとは、しっかり「立ち止まって」、ちゃんと「気をつけして」、「相手の目を見て」おはようございますと言えることです。この3点が理想です。

学校でもお客さんや保護者の皆さんに会ったら、自分から進んで気持ちの良いあいさつができる子を育てたいと思います。

学校に立ち寄った際、子どもから気持ちのよいあいさつがありましたら、賞賛と励ましの言葉をお願いします。

二、早寝・早起き・朝ごはんの習慣づけ

・毎朝六時三十分頃に起きましょう。

子供の睡眠時間については、小学生では「九時間」は取る必要があると言われているそうです。

また、学校の授業が始まる二時間前に起床することが「学習に対する脳の目覚め」には良いらしいです。ですから、夜九時三十分頃までに就寝し、朝六時三十分頃までに起きることが理想です。

【寝る時間のめやす】

・低学年（九時頃までに）
・中学年（九時三十分頃までに）
・高学年（十時頃までに）



三、学力向上推進（家庭学習）

学力は向上させてなんぼ、という結果にこだわることが大切だと考えています。

学校の教育活動は、主に各教科の指導と学校行事等に大きく分けられますが、学校行事はどちらかといえば、特に取り組む過程を大切にする教育活動だと考えています。

しかし、各教科の指導については、結果にこだわる教育活動だと考えています。授業で学ぶ内容が分かっているのか、分からないのかを大事にしたいと考えています。

教師は日々「授業改善」に努め、分かる授業づくりの工夫をしたり、補習指導をしたり、また、子どもたちへは今日の学習の定着を図るために家庭学習の徹底をさせたいと思います。

本校では、毎時間の授業においては、「めあて」「まとめ」「ふりかえり」に重点をおいています。また、宿題等は、授業との連動を図ることも意識して課題を与えています。そのため、家庭学習ノートにも今日の「めあて」「ふりかえり」等を書かせる取り組みを推進します。

家庭学習の時間の確保については、各家庭の協力が大切になりますので、次の時間をめやすにするなどして子どもたちを励ましてほしいと思います。「毎日、続ける」「自分の生活リズムに位置づける」ことを努めさせたいです。

・低学年（二十分以上）
・中学年（四〇分以上）
・高学年（六十分以上）

＊本校は、一・二年生三十分、三年生以上六十分程度と奨励中。